

GLODEAの2021年  
シアター・イン・エデュケーション

Theatre In Education

地球の贈り物

**GLODEA**

一般社団法人日本グローバル演劇教育協会

ENVIRONMENT DAY

2021年4月22日国際アースデーに合わせて、一般社団法人日本グローバル演劇教育協会（GLODEA）は、英国発祥の演劇教育「シアター・イン・エデュケーション」の新作（SDGsをテーマ）を発表します。

## シアター・イン・エデュケーションとは？

イギリスで1960年代から広く普及した演劇教育で、欧米にも多大な影響を与えました。劇団が、訪問して演劇を見せるものでありながら、舞台と客席の境目がなく、参加要素が多分にあり、教育的効果の素晴らしさも注目されています。略してT I Eと呼ばれます。



2019年「クリスマスキャロル」

### 唯一無二の観劇体験

参加型なので、漫然と観劇して終わりではなく、物語の主人公になったような生の体験ができます。

### 思考力と共感を育む

ファシリテーターの問いかけによって、その場で意見や感想が引き出され、共有されます。

### 事前学習・事後学習と連動

事前学習や事後学習も与えられ、学びを深掘りします。今回はSDGs・環境問題に関して理解が深まります。

## シアター・イン・エデュケーションの特長



### ドラマの部分

基本的に座って観劇。  
ストーリーと登場人物に共感し、没入します。



### リフレクション

ファシリテーターの問いかけによって、物語や人物への理解度だけでなく、みんながどんな気持ちや意見を持っているのか確認します。



### 参加の部分

TIEでは様々な形で参加できるシーンが用意されています。  
受け身にさせず、能動的・自発的にさせます。



### 活躍の部分

子どもたちは活躍するのが好きです。登場人物たちを手助けしながら進行し、やり甲斐と充実感を感じます。

## 今回の作品「地球の贈り物」

GLODEA代表理事別役慎司のオリジナル新作です。

【ストーリー】地球に恵みをもたらしてきた精霊ガイアが子どもたちの前に現れ、火・土・水・風の精霊の子たちとともに贈り物が届けられているのか確かめてほしいと頼まれる。エネルギーや大地、水資源、空気など4人の精霊による贈り物は浪費され、汚染され、危機に瀕していたことを知る。これらの贈り物がなくなったら人間はどうなるのだろうか？ ガイアは地球を去ろうとしていた。子どもたちは責任ある意思を示して約束することができるだろうか？



SDGsと関連  
づけられた  
テーマ

事前学習・事後  
学習にも連動

6 安全な水とトイレ  
を世界中に



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



13 気候変動に  
具体的な対策を



14 海の豊かさ  
を守ろう



15 陸の豊かさ  
を守ろう



## 「地球の贈り物」公演概要

推奨対象 小学校5年生～中学校1年生  
上演時間 45～60分予定  
キャスト 5名（兼ファシリテーター）

脚本・構成・演出 別役慎司（GLODEA代表理事）



上演してほしい団体を募集しています！

## GLODEA劇場主催公演

当劇場シアターウィングにて、都内の子どもたちに向けて一般公演いたします。

日時未定 料金未定

